



昭和酸素株式会社

## 昭和酸素株式会社 様

圧縮ガス・液化ガスの販売、高圧ガスの配管の設計・施行、産業機材の販売等々、各種産業分野や地域社会との深い関わりを持ちながら、多岐に展開しています。

## 導入事例 TQ-Reporter

### 作業時間を50%削減する、

### 電子帳票の活用方法とは？

社員の業務効率化とペーパーレスを目指し、「手書き帳票の電子化システム」を導入。ガス保安点検業務の時間削減を実現し、働き方改善に成功した事例をご紹介します。

導入事例  
完全版を見る



取材協力

営業部 営業課 主任 黒田光彦 様  
竹内祐介 様

### 課題

- ・紙の点検表の転記作業に時間がかかる
- ・作業に必要な帳票が多く、紙が発生
- ・項目数が多く、転記・入力ミスが発生

### 効果

- ・帰社後の作業時間を約50%削減可能に
- ・紙を電子化し、ペーパーレスに
- ・ミスを防止し、省力化・作業標準化に

### －検討のきっかけを教えてください－

社内で「働き方改革」や「ペーパーレス化」の必要性が高まったのがきっかけです。まずはガス保安業務の、煩わしい作業の削減や作業標準化などに注目し、業務改善を進めました。



### －どのような課題をお持ちでしたか？－

当社は病院の医療ガス設備における点検業務を行っています。圧力や流量の数値結果などを紙の点検表に手書きで記入。会社に戻り、点検表の内容をWord/Excelへ転記していました。点検項目は多いところで300個程あり、転記作業は毎回約30分～

1時間かかります。一人で行うため、負担も大きかったですね。

さらに、転記・入力ミスへの対策も課題でした。ミスが発生すれば、打ち直しや確認作業が発生し二度手間になります。経験の少ない社員は、気づくのが遅くなりがちで、さらに手戻りが多く発生していました。

また、紙帳票の多さも課題でした。点検表は1回10～20枚程。点検先は20件程あり、それぞれ年1～4回のサイクルで点検するので、かなりの量になっていました。

### －採用の決め手を教えてください－

業務への「フィット感」です。トライアルで使用してみたところ、入力もスムーズにでき、業務改善に活用できるサービスだと実感しました。ペーパーレスを実現できる点もポイントでしたね。

### －工夫した点を教えてください－

「画像取り込み」機能を活用し、タブレットで撮影した写真を現場ですぐに点検表に挿入できるようにしました。写真の差し入れ間違いや、取り込み作業の手間もなくなりました。

また、点検表には前回の点検結果が表示されるように設定しました。前回の値と比較し、異常がないか一目で判断できます。

### －効果はいかがですか？－

帰社後の作業時間を、約50%削減できました。今では、紙からWord/Excelへの転記作業はゼロになり、とても助かっています。そのため、転記・入力ミスを防止することもできており、報告書の正確性も保障。慣れていない新人や新しく業務に関わる社員も、確実に作業できる環境になり、作業標準化につながったと思います。

また、現場での点検結果はタブレットに入力するので、ペーパーレスにもなりました。

### －今後、取り組みたいことを教えてください－

点検表の様式変更が必要な場合に、点検項目が多く、通常業務の合間に対応するのが難しい状況です。HCSさんに支援してもらいながら、運用を改善していきたいです。また、他の業務に横展開することで、会社全体の作業効率化・標準化につなげていきたいですね。



昭和酸素株式会社

〒939-0106

富山県富山市高木 2000 番地

TEL 076-434-2340 / FAX 076-434-2341

http://www.showasanso.co.jp/



## イベント

# 1日の約40%は雑務！ ～面倒な作業がゼロになる方法～

ご存じですか？日本は雑務が多い国であり、「業務の約40%が雑務」という現状です。物価上昇、2025年問題などの外的要因も相まって、多くの企業では「いかに雑務を減らし、今あるリソースで企業成長を実現できるか」が直近の課題となっています。

弊社は、5月26日-27日開催の「e-messe kanazawa」会場で、「雑務ゼロ」をテーマに、「現場」「バックオフィス」の課題解決策をご紹介します。実際に触って体感できるデモコーナーも充実。ぜひお越しください。



イベントの詳細を見る >>



## オンデマンド配信

倉庫管理・運営の4つの課題

## 長い・多い・見えない・少ない

を解決する、具体策セミナー

「きつい」倉庫管理業務を、  
もっと楽にする方法 が分かる！



倉庫管理・運用の課題を「長い・多い・見えない・少ない」の4つに分類し、その解決策を事例と共にご紹介します。講師は、これまで3,000社以上の倉庫現場を提案・改善した「頼れる物流の専門家」です。

様々なコストが上がっている今、倉庫管理の効率化でコスト削減を実現しませんか？弊社HP上に掲載中の「困りごとチェックリスト」11項目に1つでも当てはまる方は、ぜひ本セミナーをご視聴ください。課題解決のヒントが得られます！

3月に開催したライブ配信セミナーの「オンデマンド配信」です。視聴希望の方は、お申し込みください。配信期間：2023年10月31日(火)まで。

(受講者さまの声)

- ・問題点に対して、どのようにアプローチすれば改善できるか分かりました。
- ・自分たちの状況と照らし合わせながら聞くことができ、新たな改善案が思い浮かびました。

課題チェックリストを見る >>



## HCSのよこがお



システム本部  
民需システム部

いしくら さやか  
石倉 小椰 さん

## Q. 業務内容を教えてください。

販売管理システムの開発業務に携わっています。最近では大きなプロジェクトで、要件定義や設計、開発まで全工程に携わらせていただいています。お客さまのご要望に合ったシステムとなるよう、導入・本稼働に向けて開発を頑張りたいです。

開発を進めるにあたり、お客さま先へ訪問し打合せをすることが多くありました。まだ、上司や先輩と

の同行が主ですが、これから自分がメインで対応できるように、たくさん経験を積んでいきたいです。

## Q. 趣味は何ですか？

約10年前からK-POPに夢中になっています。歌とダンスが魅力的で、好きなグループのライブには欠かさず参加しています。昨年11月にはコロナ明けで久しぶりのライブがあり、いつも以上に盛り上がりましたね。

## 編集後記

若葉の緑が輝く季節ですね。そして、新型コロナウイルスが「2類相当」から「5類」に移行する日も近づいてきました。長かった規制も緩和されていく中、このゴールデンウィークはお出かけされる方も多いのではないのでしょうか。体調管理には気を付けて、楽しみたいものですね。

さて、本号では電子帳票システム「TQ-Reporter」の活用事例をご紹介します。「TQ-Reporter」は紙帳票の見た目そのまま電子化ができ、使い勝手も良く、簡単に導入できます。5月末に金沢で開催される「e-messe Kanazawa 2023」会場では実際に「見て」、「触って」、使い勝手を体感していただけます。ぜひご来場ください。

(さわひらき)

## 皆さまのご意見をお聞かせください

より役立つ情報掲載のため、皆さまの「気になる」「知りたい」コト、掲載記事のご感想などをぜひお聞かせください。

『HCS NewsLetter ご意見箱』への投稿はこちら→



全カパートナー



北陸コンピュータ・サービス株式会社

NewsLetter 編集室

TEL : (076)495-9824 HP : https://www.hcs.co.jp/